



2024年1月31日

株式会社 阿波銀行

株式会社新野の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社新野（代表取締役 新野 充雄、本社：徳島県板野郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社新野
所在地	徳島県板野郡板野町下庄字栖養 55 番地
代表者	新野 充雄
業種	コンクリート圧送業
設立	1971年6月16日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



株式会社新野

代表取締役 新野 充雄

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取り組み内容	①取り組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	従業員のウェルビーイングの向上	心身共に健康で、働きがいをもって働けるよう、社員の健康の維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。	① (1)ストレスチェックの実施 (2)健康診断の年度平均受診率の向上 (3)健康プログラムの導入や健康食等を紹介するパンフレットの配布	
			② (1)2025年までに100%実施。認定心理士と連携し、社外相談窓口を制定 (2)受診率100%。配偶者ドックの無料化、その他健診費用の補助 (3)健康手帳を配布、血圧測定の実践化 2024年4月よりパンフレットを配布	
社会・経済	働きがい	社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	① (1)資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備 (2)社員のキャリア面談の実施 (3)外国人技能実習生、特定技能へのサポート	
			② (1)大型免許、大型特殊免許取得の全額補助 建設関連の資格取得制度の拡充、整備 (2)資格取得希望者へ月1回実施 (3)2024年までに教育教材の作成	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① (1)ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車(FCV)の導入 (2)シェアカー・シェアサイクルの利用促進 (3)リモート会議の推進による、出張・営業訪問に伴うCO2排出量の削減	
			② (1)2030年度までに導入率30% (2)2030年度までに導入率30% (3)2028年度までに、CO2排出量10%削減	
環境・社会・経済	災害・事故・事業リスクの未然防止	災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。	① (1)事業継続計画(BCP)、防災マニュアル策定 (2)災害対策品・食糧・飲料水の備蓄 (3)建物の耐震化 (4)道路の美化	
			② (1)2025年までに策定 (2)災害時、社員や地域住民へ配布 (3)2030年までに自社の耐震化 (4)月2回、西条北島線旧道の清掃	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。